

製品名: EDG2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86399**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:41 kDa; Observed MW:41 kDa

抗原情報

遺伝子名	EDG2
別名	EDG2; LPA1; VZG1; GPR26; edg-2; vzg-1; Gpcr26; Mrec1.3; rec.1.3
遺伝子ID	1902
SwissProt ID	Q92633
免疫原	ヒトEDG2の合成ペプチド

背景

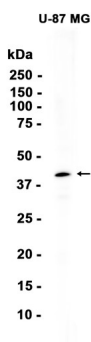
この遺伝子によってコードされる膜貫通タンパク質は、EDG受容体として知られるグループに属するリゾホスファチジン酸（LPA）

受容体です。これらの受容体は、Gタンパク質共役受容体スーパーファミリーに属します。LPAによって細胞シグナル伝達に利用されるEDG受容体は、増殖、血小板凝集、平滑筋収縮、神経芽腫細胞の分化阻害、走化性、腫瘍細胞浸潤など、多様な生物学的機能を媒介します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが同定されています（RefSeq提供、2008年7月）。

研究分野

-

画像データ



EDG2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した U-87MG 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。